

突哨山運営協議会 2019年度 第3回協議会 議事録

2020年4月13(月) 18:30～ 職員会館

出席者 出羽寛 黒川博義 塩田惇 桐一郎 澤田勇 山本牧
近文第二小学校 南向教頭
旭川市土木部公園みどり課 笹川
比布町総務企画課 斎藤
事務局 中村

1. 報告事項

①活動報告（主催・共催）と写真

※主催等の表記のないのは「運営協議会」が実施

- ・12月 1日 間伐体験～クリスマスツリーのおすそ分け～（もりねっと）
＜参加者 一般20名 麦の子会8名＞



- ・12月9～23日 人工林間伐（もりねっと）



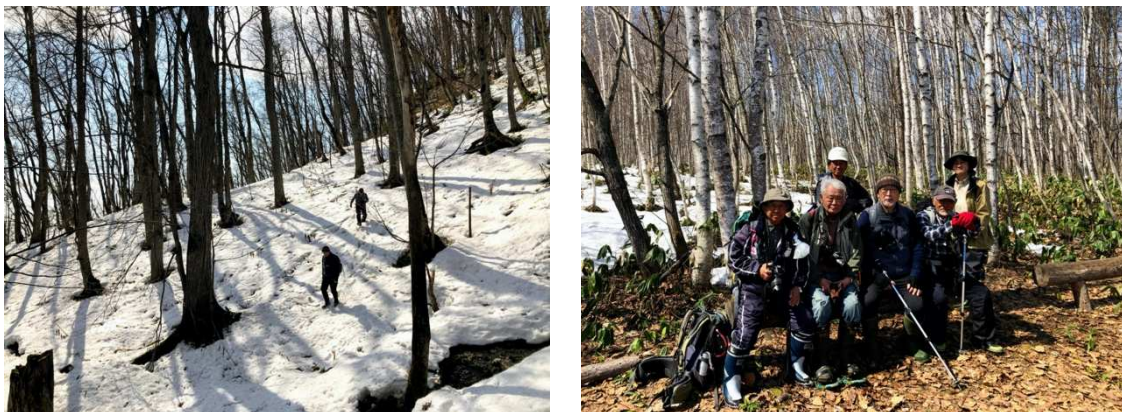
- ・ 1月14、16、21日 ぴぴの路カラマツ除去作業（もりねっと）



- ・ 1月27日 近二小1、2年生突哨山活動
かんじき歩き、焚き火（もりねっと）



- ・ 2月19日 ガイドマップ検討会
- ・ 4月 3日 突哨山ヒグマ調査



・4月13日 D地点付近トウヒ林のなかに巡回時にキャンプ、焚き火跡を発見
遊歩道から西側に10mほど入った地点



黒川 カタクリの開花状況です。19年にはじめてツボミを見たのは「2番」の場所で4月6日でした。開花は16日。今年初めてツボミを見たのは「2番」で3月29日でした。開花は4月6日。「10番」に言ってみたら同じように何本か咲いていた。今年はかなり早いという感じです。虫は飛んでいなかった。今日はクジャクチョウを1頭見た。

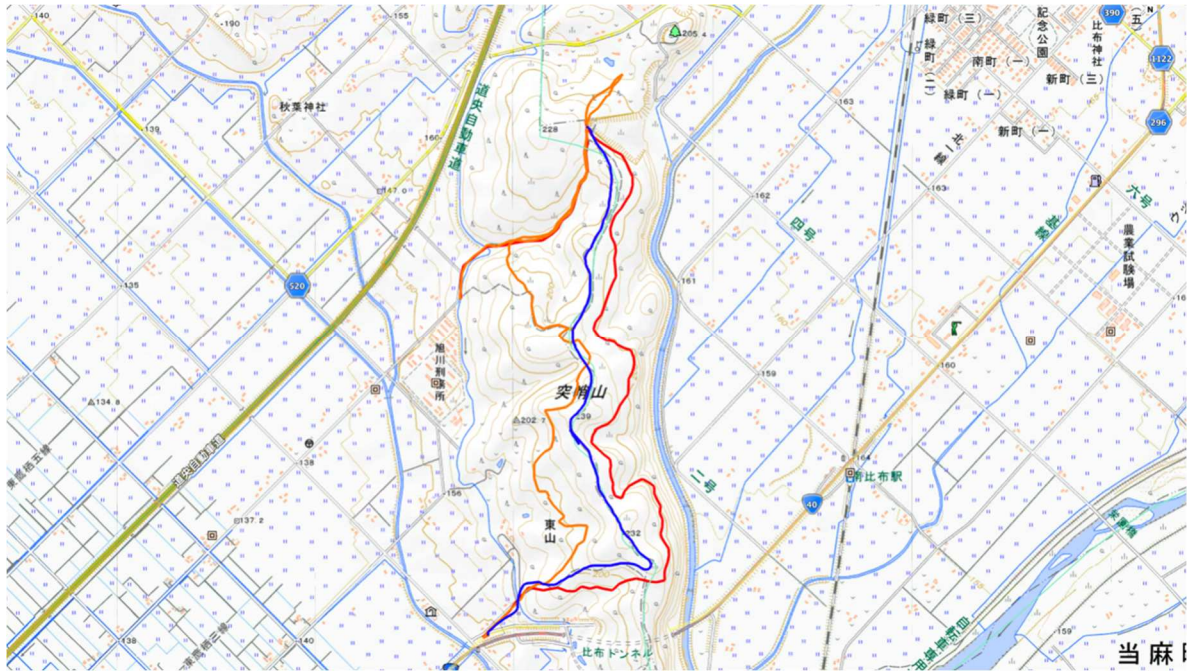
出羽 嵐山でサンショウウオが3月の早い時期に生んだが、数日後になくなってしまった。誰かが持っていったのかもしれない。

②ヒグマ状況報告

4月3日に全山のヒグマ痕跡調査を行いました。参加者は出羽さん、澤田さん、寺島さん、関口さん（大雪と石狩の自然を守る会）、笹川さん（旭川市公園みどり課）、富岡さん（もりねっと）、中村（もりねっと）の計7名。

3グループに別れ、尾根沿い、比布町側、旭川側の3ルートを踏査しました。今年は雪解けが早く、やや痕跡を確認するのが困難でしたが、ヒグマと思われる痕跡はありませんでした。

踏査ルート



出羽 シカの足跡が何カ所かあった。キツネの足跡は多くあった。珍しくクロテンの糞があった。

中村 クロテンの足跡は最近よく見かけます。

澤田 今日比布町塩狩峠でクマの目撃情報がありました。いつもよりも情報が出るのが早い。

黒川 4月9日にウエンベツで親子3頭射殺されたようです。畑の近くに出てきたので撃たれたようです。

今後のヒグマ対策については別紙1参照

出羽 4月に鬼斗牛山でヒグマの痕跡が見つかった、とありますが、どういう状況だったのでしょうか。

山本 林業関係者からの情報で足跡があったようです。突哨山に出没するクマは鬼斗牛山からきてると思われます。鬼斗牛山周辺に6、7頭はいると思います。

③人工林間伐報告

今年度の人工林間伐対象は9ヶ所（人工林番号区分）。

対象面積は約2ha（20,160㎡）です。

今回の間伐で2013年から行っている人工林総面積6haの間伐は一回りしたことになります。来年度からは初年度の対象林に戻り、さらに間伐を進めていく予定ですが、エリアに応じた細かい方針を検討したいと考えています。

別紙2 参照

- 山本 木材生産のための間伐ではなく、針広混交林の多様性を高めることを目的としているので広葉樹が多く入り込んだ場所ではそれほど手をつけなくてもいい。針葉樹がびっしり生えているところでは積極的に間伐を行って広葉樹が生えてくるのを支援するということをしています。2周目にはいる時にはそういった林況に合わせて計画を立てる必要がある。
- 出羽 人工林に手を入れないで放っておくと、そのうち枯れて広葉樹が入り込んでくると思いますが、手を入れることによってその移行を促進する効果がある。それが外部にわかるようなものを整備する必要がある。
- 山本 混み合った人工林を間伐するとどうなるかということが判るように「6番」の再生観察路を設置しています。

④2020年度突哨山ガイドマップ第11版について

1. 「突哨山の歩き方」欄

「突哨山で活動する市民団体」、「突哨山と身近な自然を考える会」「カタクリ楽団」の文字を小さくする。

「ヒグマ注意」欄に写真をいれる。

鈴を置いていること、遊歩道を外れないことを追記する。

2. 「突哨山と身近な自然を考える会」欄

「野の花」や「歴史調査」などの作業班が～

→ 芋煮会や野の花調査などの活動を続けています。へ変更

3. マップ説明欄

3 写真に白抜きで「オオバナノエンレイソウ」文字追加

4 「ヒメギフチョウに会えるかもしれません。」文字追加

7 山頂の説明文、写真変更

9C エゾエンゴサク写真変更 → スライドフィルム

写真に白抜きで「エゾエンゴサク」文字追加

11 突哨山口からの周回が楽になりました。

→ 2011年に市民の手によって開通しました。

写真変更

A 写真に白抜きで「ザゼンソウ」文字追加

4. マップ内

239m→ 頂上239mと表記

7 表示位置を山頂へ移動

頂上へのアクセス路を分かりやすく

頂上～8番間の遊歩道を追記

村上山公園へのアクセス道路を点線で追記、入口左側の道路を追記

中村 新しいガイドマップが欲しい方があればお渡しいたします。

出羽 「9番」のエゾエンゴサクの写真は色があまりうまく出ていない。

今年は何部作ったんですか？

中村 5000部印刷しました。毎年同じ数です。

⑤道道鷹栖東鷹栖比布線意見交換会

これまで行われた全3回のワークショップを受け、比布町から報告書が届きました。この内容について協議お願いいたします。

別紙3 参照

出羽さん意見

個別には、横断水路だけでなく、道路沿いの側溝にもエゾサンショウウオや野ネズミ類、トガリネズミ類等の小動物が脱出できる斜路付きトラフの設置をおこなうこと。神社でのノスリの営巣の可能性（工事道路と過去の営巣場所の距離は約40m）があることから、工事期間は営巣時期を外すこと。順応的な保全はカタクリだけでなく、ノスリや他の小動物についても同様に考え、おおよその目標を設定しておくこと。

寺島さん意見

微気象調査が無理だとしたら、完成後に現町道の未使用区間の植生回復を要望してはどうでしょうか。

突哨山を後背地からできるだけ分断させないことが重要で、そのためには開放区間をできるだけ少なくし植生の連続性を図ることが大事だと思います。道々移管後も町道の一部利用が必要と聞いていますからその区間を除き、現道に覆土を行い（本当はアスファルト破碎をするとよいのですが）植生の回復を待つ手法がよいと思います。

現道の道路幅が狭く路肩まで樹林が迫っていますので、植林は不要です。カタクリ等の移植も遠方で行わず、現地の近くでこの場を利用すれば回復の上でも経済上も有利です。

注意すべきは、ご都合主義に現道の一部だけを開削道の残土処理場にさせないことと、覆土後数年間はササ等の侵入をコントロールする植生管理をさせることが必要かと思います。ご検討下さい。

出羽 何かご意見はありますか。

比布町斎藤 令和2年度の計画として道道昇格申請が出ていました。また動きがあれば情報提供いたします。

澤田 町民としては事故が起きないようにしてくれたらいいと思っています。
今の道路の状態では非常に危険です。

⑥新委員の募集及び役員の改選について

2020年度は二年に一度の新委員の募集及び役員の改選に当たります。

新委員の募集については「広報あさひばし4月号」（4月15日発行）及び
「広報びっぷ4月号」（毎月第1水曜日発行）に掲載いたします。

広報あさひばしの掲載イメージ

突哨山運営協議会運営委員
園力タクリの里・突哨山の運営
・活動に積極的に関わられる方
☎ 4月30日(木)までにもりねっと
北海道 60・2420

広報びっぷ掲載イメージ

運営委員を募集します
突哨山運営協議会で
一緒に活動しませんか

突哨山運営協議会では、突哨山の管理・運営方針を協議する運営委員を募集します。遊歩道の草刈りや駐車場・トイレの管理だけでなく、保全のための生態系の調査、環境教育やフィールドワーク、イベントの協力、さらに人工林をより自然度の高い森林に育てていくなどの事業を行っています。

突哨山運営協議会は、これらの事業の基本方針について意見を取り入れながら、協議し行政へ提言していきます。募集対象は、突哨山の運営、活動に関心があり、積極的に参加していただける方です。

■ 申込締切 4月30日(木)
■ 申し込み・問い合わせ ■
NPO法人もりねっと北海道
☎ 60・2420

役員の改選については、5月の総会において協議されることになります。

⑦突哨山での研究調査活動

3月23日、北海道教育大学旭川校今村先生より、突哨山など旭川市内自然公園において春植物の訪花昆虫、特に受粉状況について調査したいと旭川市公園みどり課に許可申請がありました。

役員にて検討し、3月30日に調査時に配慮して欲しいことを提示し市から許可を出していただきました。

別紙4参照

澤田 過去にナニワズの調査などを行っているが、その結果がどうなっているのか報告は来ていますか。

中村 研究成果を還元してもらうことを調査の条件としていますが、報告が来ていません。後ほど問い合わせしてみます。

出羽 論文になるには相当時間がかかるので調査が終わってもすぐに成果として出てくるわけではないと思います。何らかの形で報告して欲しいとお思います。

2. 連絡事項

今後の予定

- ・花案内人勉強会 4月16日（木）、17日（金）
午後6時半から午後8時半 東鷹栖公民館
- ・突哨山駐車場トイレ設置 4月17日（金）
- ・突哨山ボランティア 遊歩道整備 4月18日（土）
午前9時から午後2時 カタクリ広場集合
- ・花案内人現地実習 4月19日（日）
午前9時から12時 突哨山駐車場集合
- ・カタクリ広場ハウスがけ作業 4月19日（日）
午後1時から カタクリ広場
- ・花案内人ボランティアガイド 4月25日から5月6日
- ・カタクリフォーラム 5月4日（みどりの日）
今年は午前10時からと12時からの2回の野歩きだけ
になりました。 カタクリ広場
- ・2020年度第13回総会 5月

斎藤 びびの路整備作業 4月25日 午前9時から びびの路入り口集合

澤田 白樺樹液イベントは中止。

春の突哨山ツアー 5月 2日 20名まで。

出羽 嵐山ビジターセンターのオープンは4月25日山の観察会だけになりました。

総会の日程は5月25日（月）18時半から職員会館で。

以上